

Récital de la Soprano YOKO KOGAWA



ソプラノ 粉川陽子 こがわ ようこ

徳島文理大学音楽学部声楽科卒業。アカデミーモーリス・ラヴェルにて、声楽をラシャール・ヤカール氏、オペラ演出をベルナル・ブロッカー氏に師事。フランス歌曲、ドイツ歌曲のリサイタルを開催、また、ジョイントコンサート、サロンコンサートにも定期的に出演。オペラでは、「フィガロの結婚」「魔笛」「こうもり」関西二期会本公演「修道女アンジェリカ」労働修女役「魔弾の射手」4人の乙女役で出演。レ・スプレンドル音楽コンクール入選、2001年フランス音楽コンクール入選、及び総領事賞、長江杯国際音楽コンクール声楽の部第3位。2006年 Télévision France 3 Corse に出演。これまでに横井順子、藤原フサエ、林田きみ子、原孝子、Thom Bollen, JP Blivet, Jorge Chaminé, Viorica Cortez の各氏に師事。また、中村浩子、マルゴニ近藤富佐子の両氏の教えを受ける。関西二期会、フランス歌曲研究会、京都フランス歌曲協会会員。



ピアノ 市川景之 いちかわ かげゆき

1993年東京藝術大学作曲科卒業後、パリ国立高等音楽院に学び、高等和声法、対位法、フーガとソナタ、管弦楽法の各科を一等賞にて修了。エコールノルマル音楽院室内楽科(歌曲ピアノ)修了。並行してフランス歌曲演奏をソランジュ・キャバラン、ジャクリース・ボノー(ピアノ)、カミーユ・モラース、エディット・セリグ(歌曲解釈)に師事。また古沢淑子、ダルトン・ポールドウィン、アントワヌ・パロックからも助言を得る。1999年帰国。現在国立音楽大学客員教授、東京藝術大学、桐朋学園大学、洗足学園音楽大学の非常勤講師を務める(ソルフェージュとエクリチュールの両分野)。また、二期会フランス歌曲研究会、フランス歌曲研究会等でピアニストを務める一方、トークを交えたフランス音楽の演奏会を数多く企画・演奏している。作品には「受胎告知のオラトリオ」(パリ 白衣の聖母教会委嘱)、「堀口大学の TANKAS」、仏語訳の一茶の句による「虫の魂」、「大手拓次の3つの詩」など声楽曲をはじめ、フルートオーケストラの為の「春の息吹」(あうろすフルートアンサンブル委嘱)、ヴァイオリンとピアノの為の「光に満ちた薫り」(ニュー・ブランシュ KYOTO 2017にて初演)、ピアノ小品「夏のひざしに」(日本フォーレ協会委嘱 音楽之友社刊)など。また日本の愛唱歌のフランス風アレンジが好評の「音の絵葉書」(マザーアース刊)もある。著書に「めざせ! 和音マスター」(音楽之友社2025)など。



フルート 坪井ユキ つばい ゆき

京都市立堀川高校音楽科卒業。相愛大学音楽学部入学後、渡仏。ヴェルサイユ市立音を卒業、エコール・ノルマル音楽院にて演奏家資格を取得。第44回日本学生音楽コンクール入選。第2回京都芸術祭コミュニティ賞受賞。白石孝子、若林正史、C・クルトゥール、T・プレヴォ、F-X・ロット各氏に師事。現在、東京にて声楽とのアンサンブル活動や室内楽を積極的に行う傍ら、後進の指導にも取り組む。リコーダーを片岡正美氏に師事し古楽の演奏、楽曲解釈にも取り組む。2017年にバッハのブランデンブルグ協奏曲を東京文化会館にて共演。あうろすフルートアンサンブルメンバー。

府民ホールへの 交通案内

JR からのアクセス

JR 京都駅より地下鉄烏丸線へ乗り換え、地下鉄烏丸線「国際会館行き」に乗車。今出川駅で下車、6番出口を出て右手(南)側へ徒歩5分。

阪急からのアクセス

阪急烏丸駅より地下鉄烏丸線へ乗り換え、地下鉄烏丸線「国際会館行き」に乗車。今出川駅で下車、6番出口を出て右手(南)側へ徒歩5分。

京阪からのアクセス

京阪出町柳駅2番出口より市バスへ乗り換え。市バス「出町柳駅前」より201もしくは203に乗車。烏丸今出川で下車、烏丸通を渡り南へ徒歩5分。

近鉄からのアクセス

近鉄竹田駅より地下鉄烏丸線へ乗り換え。地下鉄烏丸線「国際会館行き」に乗車、今出川駅で下車、6番出口を出て右手(南)側へ徒歩5分。

